

令和元年度第10回 医学系研究倫理審査委員会議事要旨（案）

I 日 時 令和2年1月20日（月）15：00～15：45

II 場 所 管理棟 3階 大会議室

III. 出席者 藤枝委員長、秋野委員長代理、松岡委員、青木委員、
重見委員、稲谷委員、上野委員、酒井委員、西村委員、後藤委員、大北
委員、小林委員（総務管理課長）、清水委員（医療サービス課長）、岩佐
委員（弁護士）、草桶委員、山川委員（しらゆり会）

欠席者 酒井委員、木元委員（福井県立大学）

事務局側（運営管理課）喜多山補佐、野尻主査、藤嶋係員、山本事務補佐員
（総務管理課）高橋主査、村田主任
（医学研究支援センター）渡邊講師、坂下講師、渡辺技術補佐員

IV 議 題

1 前回議事要旨の確認

12月23日に開催した第9回倫理審査委員会の議事要旨（案）を承認した。

2 審 議 事 項

（1）令和元年度の継続審査について（実施状況報告書）

事務局から、資料に基づき今回提出のあった9件について特に問題なく研究が進められている旨の報告があり、審議の結果、研究の継続を承認することとなった。

3 報 告 事 項

（1）迅速審査結果について

事務局から、資料に基づき11月20日～12月27日に実施した迅速審査38件について承認した旨の報告があった。

（2）終了報告書について

事務局から、資料に基づき12件の研究について終了報告書の提出があった旨の報告があった。

4 その他

・ヒトゲノム指針の対象となる研究に関する事前確認・フローチャート等について

事務局から、申請書内に「DNA」、「遺伝子」及び「ゲノム」という言葉が1つでも書かれている場合はヒトゲノム指針の対象となる可能性がある研究と見なし、事前質問票を記入することで指針対象の有無を判断し、併せて遺伝診療専門医の面談の要不要がわかるフローチャートを作成して運用したい旨の説明があった。

委員からは、事前質問票に記載されている専門的な用語（生殖細胞系列）や単一遺伝子疾患の定義や範囲を理解することが難しいという意見があり、次回の委員会にて補足説明を行うこととなった。

- ・来年度の倫理審査委員会開催予定について

事務局から、2020年度の倫理審査委員会の開催予定日について、配布資料のとおり予定している旨の案内があった。